

今日は半月ぶりの課題研究でした。気温は上がりましたが、さわやかな暑さでした。

1学期末から、旧車両のフロントサスペンションのボルトが外れず、メンテナンスができなくて困っていました。今日はまず「ネジはずしビット」という工具で挑戦しましたが、ボルトが部品と供回りするという今までと同じ状況でした。そこで、ボルトの六角穴をボルトの径まで拡大して破壊する、という方法をとりました。

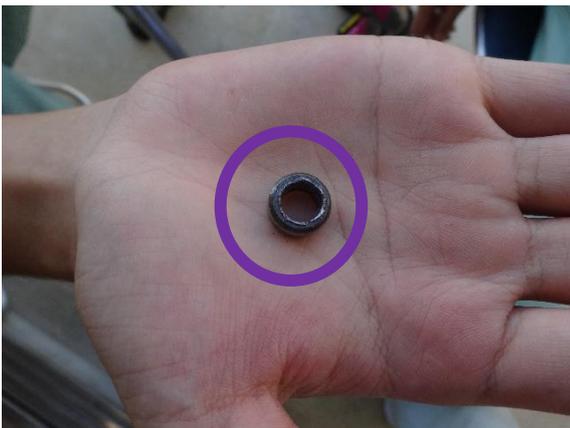


頭をなめたネジを外す工具「ネジはずしビット」です。



最終手段で、ネジを破壊して分解します。

ネジの規格を確認し、直径8mmの穴を深さ8mm以上であれば分解できることを確認。直径5mmのドリルから始め、徐々に直径を大きくし、ネジの頭と胴体の分離に成功しました。結局、分解に3か月要しました。

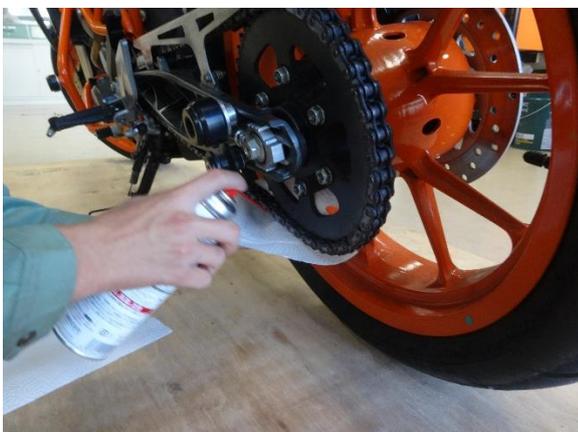


ボルトの六角穴を徐々に拡大し、最後は頭とネジが分断。

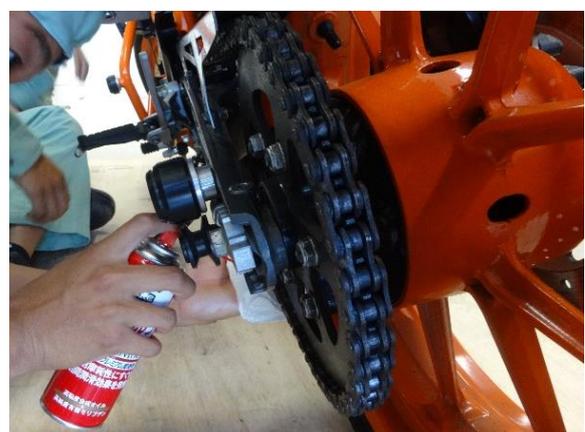


フロントサスペンション、分解に3か月要しました。

また、近所の方のオートバイ（最新型）を見せていただいたので、お礼にドライブチェーンの掃除とグリスアップ（給脂）を行いました。



専用のケミカル用品を使って、油汚れを落とします。



チェーングリスを塗り、余分な分を拭き取ります。